

# INFORMATION

公開日：令和5年

12月 9日(土)、17日(日)

令和6年

1月13日(土)、21日(日)

2月10日(土)、18日(日)

投影開始時刻：1回目 午前10時30分～

2回目 午後 1時30分～

3回目 午後 3時00分～

観覧料：大人(高校生以上) 300円

中学生以下 無料

・ 入場券は投影開始30分前から発売します。

・ 投影開始後の入退場はできません。

定員：各回100名(先着順)

\* 公開日時、定員等は変更となる場合があります。

\* 詳細は財団ウェブサイト<https://www.regasu-shinjuku.or.jp/>にてご確認ください。

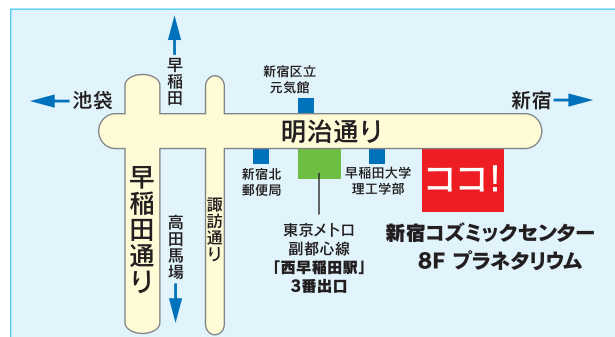
プラネタリウム  
関連事業のご案内

プラネタリウムでは、  
星空コンサートやイベントなど、特別プログラムを実施しております。  
詳しくは、上記ウェブサイトをご覧ください。

## 新宿コズミックセンター プラネタリウム

新宿区大久保3-1-2 新宿コズミックセンター8F

- 東京メトロ副都心線  
「西早稲田駅」3番出口から  
徒歩約3分
- JR/地下鉄東西線/西武新宿線  
高田馬場駅から 徒歩約15分
- 都バス  
高田馬場駅から(高71)  
新宿駅西口から(早77)  
池袋駅・渋谷駅から(池86)  
新宿コズミックセンター前  
または早大理工前  
下車徒歩約2分



【問合せ】公益財団法人 新宿未来創造財団 TEL 03-3232-7701

プラネタリウム冬番組のご案内

新番組

## 星空散歩～冬～

て か  
手ぶくろを買いに



©GOTO

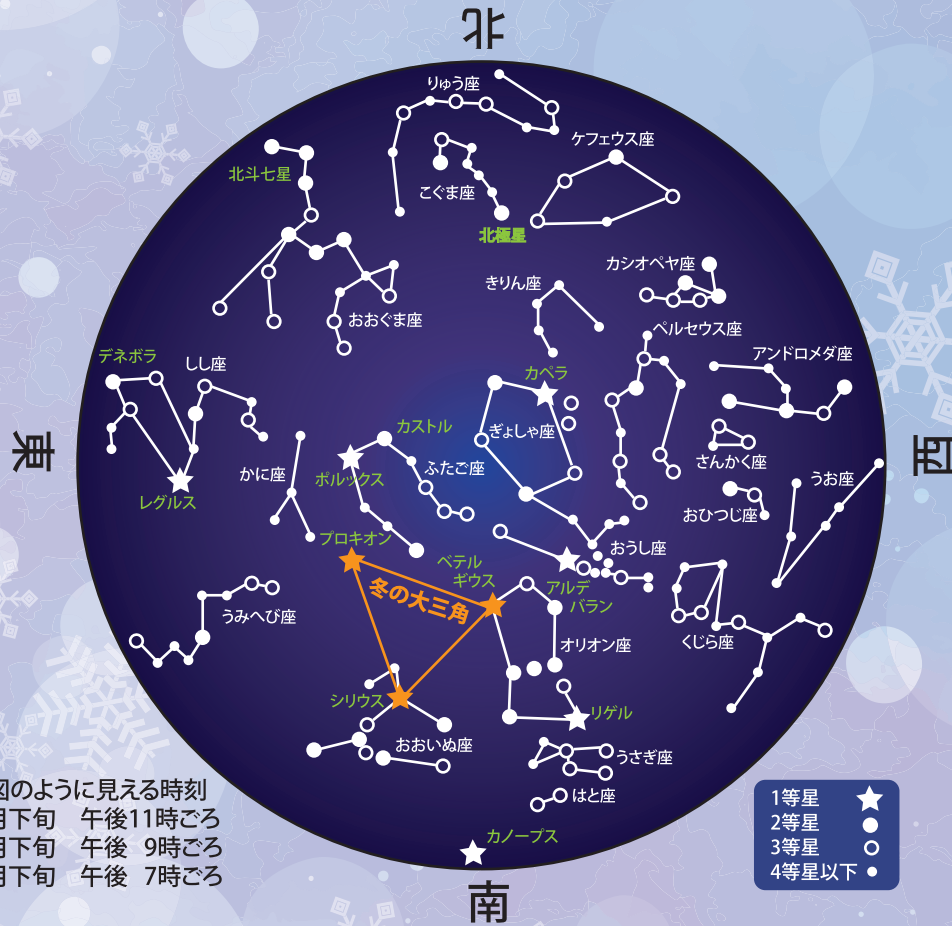
2023年12月～2024年2月

新宿コズミックセンター プラネタリウム

# 星空散歩～冬～

日本の四季の中で、星空が一番美しく見えるのは冬と言われています。空気が澄んだ冬の夜空には、たくさんの1等星が輝きます。

冬の星座を探すときには、きれいに並んだ三つ星と、それを囲む明るい4つの星からなる「オリオン座」を探してみてください。冬の星座を探すよい目印になります。



図のように見える時刻  
 12月下旬 午後11時ごろ  
 1月下旬 午後 9時ごろ  
 2月下旬 午後 7時ごろ

オリオン座の「ベテルギウス」・おおいぬ座の「シリウス」・こいぬ座の「プロキオン」。この3つの1等星が作る三角形を「冬の大三角」と呼び、冬の空でも見つけやすいため、冬の星々や星座を見つけるのに役立ちます。

# ぎょしゃ座の物語

昔々、ギリシャの国に女神アテナの守りを受けたアテナイという都がありました。女神アテナは、エリクトニウスという足の不自由な男の子を育てていました。やがて大きく成長し立派なアテナイの王様になります。そんな彼にも、1つだけ叶えたい望みがありました。それは一体……



©GOTO



©GOTO

# 「手ぶくろを買いに」

寒い寒い冬の日、子狐が人間の街に手ぶくろを買いにやってきました。そして母狐に変えてもらった人間の手を出すはずが違う手(そのままの前足)を出してしまいました。子狐は無事に手袋を買う事ができるのでしょうか。

# 天文ロメロ

# ふたご座流星群～今年のピークは?～

ふたご座流星群は、1月のしぶんぎ座、8月のペルセウス座とともに、三大流星群といわれ、毎年ほぼ安定して多くの流星が観察されることで知られています。一般的な流星出現期間は12月4日～17日で、今年は15日の明け方4時頃ピークを迎えます。月齢の条件も絶好で13日が新月となります。月明かりの影響を受けにくい、13日～15日の3日間は、晴れていればたいへん多くの流星が期待できそうです。カストル付近の放射点は、ほぼ一晩中見えているので日没から明け方までチャンスはありますが、高度が上がってくる21時頃からは好条件です。深夜2時頃は天頂近くになるので、ほぼ真上から放射状に観察することができます。

